T. E. van WAAS夫人（37才）　（24-2-48 アムステルダム）　[illegible] 986/R

⑯

要

[illegible]

アンバワ → Moentilan（9/43 → 9/45迄）　⑫

私ハ「キャンプ」デ補助看護婦ヲシテ居マシタ。私ハ今 van der Leeli 夫人ノ証言聴取ニ立会ッテ居マシタガ、同夫人ノ述ベタ事ハ凡テ起ッタ事デス。細カイ事ハ判カラナイ。

私ハ事件ノ起ッタ時 Jo de Graaf ト同室デアッタ。娘達ガ呼ビ出サレタ時ハ私ハ Jo de Graaf ノ部屋ニ一緒ニ居タガ、ソコヘ将校ノ一人ガ来テ Jo ニ「貴女ハ[illegible]ニ行カネバナラヌ、一緒ニ行クノダ」ト言ッタ。ソノ時ニハ既ニ日本人ニ依リ娘達ガ呼ビ集メラレテ居ルトハ判ッテ居タ。

Jo ハ激シク泣キ出シタガ、彼女ノ母親ハ「ドウセ仕様ガナイノダカラ行カナケレバナラナイ」ト云ッテ居タ。

Jo ハ17才位ノ少女デアッタ。私ハ考ヘルニ娘ガ帰ッタ時ノ汽車ニ居タト思フ。彼女ハ10日間居ナカッタ。

Meerman 夫人ノ娘モ出発シタトイフコトヲ聞イタガ、私ハ彼女モ10日間居ナカッタ。

（ソレカラ暫ラクタッタ後ニ Meerman 夫人ガ連行サレテ行ッタ娘カラト思フ包ヲ受取ッテ居ルノヲ見タ。中ニハ食物ガ入ッテ居タ。私モソノ一部ヲ貰ッタ）

又連行サレル時 Plekker 夫人モ指名サレタトイフ話ヲ聞イタガ、彼女ハ[illegible]一緒ダッタノデ抵抗ヲ行ッタ。彼女ハ激シク泣イテ居タ。私ノ知ッテ居ル限リ Plekker 夫人ハ決シテ自由意志デ行ッタノデハナイ。後ニナッテ私ハ Plekker 夫人ト会ッタガ、彼女ハ其ノ後ノ様子ニ就イテハ語ラナカッタ。然シ彼女ハ「キャンプ」カラ連レ出サレタコトハ彼女ノ生涯ノ負担デアリ、彼女ノ夫ハ未ダ知ラヌ事ヲソノママニシテオイテ欲シイト語ッテ居タ。

「キャンプ」カラ連レ出サレタノハ Plekker 夫人, Tineke Peters, Groen 夫人, de Leyer 夫人, Heybroek 夫人, Meerman, Evie HUP, Jo de Graaf, Annie Sloots ソノ他デアッタ。

⑪ 是等ノ婦女子ハ何処ヘ連行セラレタリヤ？

「彼女等ハ「マゲラン」ノ日本軍ノ監禁所ニ入レラレ、立派ナ服ヲ着セラレ[illegible]後ハ再ビ「キャンプ」ニ帰ッタノデアッタ。上記ノ外ニ Homans 嬢モ連レテ行カレタガ、彼女ハ既ニ前カラ評判ガ悪カッタ。

⑫ 貴下ハ逮捕ヤ巡査ト抑留者ノ間ニ生ジタル騒ギヲ知リアリヤ？

「知ッテ居マス。私自身ソノ時 Salim トイフ巡査ニ白刃ヲ以テ脅カサレサウニナッタ。

⑬ 貴下ハ「キャンプ」ニテ日本人ヲ見タリヤ？

「二回ト三回見タガ、二回トモ同ジ日本人デアッタカ否カハ知ラナイ。

⑭ 他ニ述ブルコトアリヤ？

⑰

「娘達ガ連レテ行カレル時、我々ノ会長 Bussing 夫人ノ態度ガ徹底ニ欠ケタト思フ。何故ナラ後ニ聞イタトコロデハ他ノ「キャンプ」デ同ジヤウナ事件ガ起ッタ時、其所ノ抑留者ハ幹部一同協力シテ反対シテ日本人ヲ断念サセタトノ事デアル。私ノ幹部ハ抑留者間ノ評判ハ悪カッタガ、之ハ彼等（1年間）ノ者ガ余リ日本人ト親シクシテ居タカラデアル。